

# IT技術を生かして教育のお手伝い

## 展示会で拝見、協力会社エルモの取扱商品

「テクノホライゾングループ ソリューションフェア 2021 in 東京」が、4月7、8の両日、東京都文京区の東京ドームシティプリズムホールで開かれました。協力会社のエルモ社がグループ数社と合併し、4月から新発足したのがテクノホライゾン社です。でも「エルモ」はブランドとして残っており、協力会社としての名称もエルモのままです。

エルモは映写機や8ミリカメラを作っていた歴史があります。主力製品も映像関係が多く、その一つが、資料や手元の動きなどを大きく映す書画カメラ(実物投影機)。様々な製品があり、カメラの向きを変えれば、授業風景を撮影することもできるそうです。

電子黒板も主力製品のひとつ。指やペンで自由に文字や絵が描け、拡大・縮小・移動・保存も簡単で、板書のレイアウトを自由に変更できます。書画カメラと接



①会場の様子 ②書画カメラは資料や手元の動きなどを大きく映す ③iRobot社の「Root」 ④右から、テクノホライゾンの立木隆さん、島村俊介さん

続して使うこともできます。

プログラミング教育の教材もありました。iRobot社の「Root(ルート)」は同社の掃除機「ルンバ」をモチーフにした、プログラミング用のロボット。大人の手のひらほどのサイズで、裏面に磁石

があり、垂直面でも動かせます。ポーランドのBeCREO社「Scottie Go!(スコッティ・ゴー)」は、画面上でキャラクターを課題通りに動かす命令を、カードを使って作ります。

案内してくれた営業担当の立木隆さん

は「休校になっても教育を絶やさないために、授業をサポートしていくことが大切」と話します。学校現場では、情報端末の配布も進んでいます。同じく営業の島村俊介さんは「学校教育は今、大きな転換期にあると思う」と話しました。

# ヴァンフォーレ甲府が約4万点寄贈へ

## あいおいニッセイ同和損保、同代理店、はくばくと一緒に

サッカーJ2のヴァンフォーレ甲府は毎年、ホームゲームでベルマークを集め、被災校支援のために寄贈しています。コロナ禍だった昨年は郵送での提供も呼びかけ、約4万点が集まりました。4月20日、チームスポンサーのはくばく本社(山梨県中央市)で関係者によるセレモニーがありました。

この活動は、ヴァンフォーレ甲府とはくばく、協賛会社のあいおいニッセイ同和損保(ベルマーク番号92)山梨支店、地元代理店のさいとうエージェンシーの4者が協力して2013年から続けられています。コロナ禍でイベントが開催できなかった昨年は、ホームゲーム2試合で専用ポストを設置したほか、ベルマークを郵送するとプレゼントがもらえる企画を実施。サポーターに提供を呼びかけました。

事務を担当したはくばくによると、県外在住者や、感染防止のため観戦を断念した人からは、郵送対応に感謝する手紙も届いたそうです。仕分け・集計はさいとうエージェンシーが担当。セレモニー会場で披露されたベ



右から、はくばくのはくばく重俊社長、ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブの佐久間悟社長、あいおいニッセイ同和損保山梨支店の青木洋介・山梨第一支社長、さいとうエージェンシーの齋藤寿人社長

ルマークは、会社ごとにビニール袋で仕分けられ、点数の明細もちゃんとしていました。あいおいニッセイ同和損保の本社を経由してベルマーク財団に寄贈される予定です。

# 「国産てん菜糖」を新発売 三井製糖、やさしい甘さが特徴

協賛会社の三井製糖(ベルマーク番号06)は、1月から新しいベルマーク商品「国産てん菜糖クラフト」を発売しています。

てん菜は、サトウダイコンやビートとも呼ばれる植物で、サトウキビと並ぶ砂糖の原料です。地中に埋まっているカブのような根の部分から糖分を抽出します。日本では北海道だけで栽培されています。国産てん菜糖は溶けやすく、やさしい甘さが特長で、料理やお菓子作りに幅広く使えます。

容器はクラフト貼りのチャック付きの袋で、底が広がって自立するため使いやすく、保存にも便利です。印刷は環境への負荷が少ない水性インクを使っています。250g入り、オープン価格。2点のベルマークがパックの口を開ける切り込みの上に付いています。



# 麒麟ビバレッジが南関東でキャンペーン続々

## イオンリテール南関東カンパニーと共同で

協賛会社の麒麟ビバレッジ(ベルマーク番号54)は、「生茶のベルマークを集めて♪東北のおいしいものを当てよう!キャンペーン」を4月26日から実施しています。集まったベルマークは東北地域の小中学校のために使われます。

流通大手イオンリテールのなかで山梨・神奈川・東京・千葉の1都3県を担当する南関東カンパニーとの共同企画。この地域にあるイオン・イオンスタイル約80店で麒麟ビバレッジのベルマーク商品を買って、そのマークを送ると、抽選で豪華賞品が当たります。Aコースの賞品は仙台牛&米沢牛豪華セット(5人)でベルマーク24点、Bコースの山形県金賞米5キロ(30人)とCコースのイオン商品券

2000円分(100人)はそれぞれベルマーク6点が必要です。

店頭にある応募はがきにマークを貼ってお送りください。キャンペーンは5月31日まで、応募締め切りは6月7日、当日消印有効です。対象商品は麒麟生茶、生茶ほうじ煎茶、生茶デカフェ、生茶2Lです。



## 三和・フードワン、食品館あおばとの共同企画

麒麟ビバレッジは5月1日から「ベルマークで当たる!家族でHAPPYキャンペーン」を展開しています。

神奈川県及び東京都などで店舗展開するスーパー「三和」「フードワン」、横浜を中心とした「食品館あおば」との共同企画。各店で麒麟ビバレッジのベルマーク商品を買って、そのマークを7枚送ると抽選で横浜中華街のギフトカード1万円分、3枚なら同じく麒麟生茶の24本入りケースなどが当たります。

対象は麒麟生茶、生茶ほうじ煎茶、生茶デカフェ、小岩井純果汁シリーズ、麒麟レモン、同無糖、麒麟ラブズスポーツ。キャンペーンは6月14日まで。締め切りは同15日、当日消印有効。

